



# みんなのえがお

あいさつ1番! えがお1番! 元気1番!

川上小学校 学校だより 第13号

2025年12月14日

文責: 校長 村山輝美



## 6年生 修学旅行 ふるさと学習 学びを深めています

6年生は11月20日21日に長崎修学旅行に行ってきました。1日目は、被爆体験者の方の講話を聞き、平和集会を行いました。戦後80年、体験者の方から直接お話を聞ける貴重な機会をいただき、子どもたちも真剣に耳を傾けていました。平和祈念資料館の見学の後は、グループでのフィールドワーク。浦上天主堂や一本足鳥居(山王神社)、如己堂など、自分たちで計画を立て、平和への学びを深めました。2日目は、長崎歴史文化博物館をスタートに長崎の歴史や文化を学ぶフィールドワークを行いました。道に迷いながらも、地図を見たり人に尋ねたりしながら、ゴールのグラバー園を目指しました。昼食も自分たちで決めて、食べなくてはけません。中華街のお店に入ってしっかり食事をしたグループもあれば、簡単に済ませたところもあったようです。

そして何よりも1泊2日友だちと時間をともにすることで、協力することや相手を思いやることの大切さを再確認し、友情を深められたことと思います。



修学旅行から3週間後の12月11日、自分たちの住む町「佐賀」を知るためのふるさと学習に行ってきました。まずは、「大隈重信記念館」唯一佐賀県出身の総理大臣です。早稲田大学の創設者としても知られています。紙芝居でその生い立ちを知り、生家を見学しました。昔ながらの天井の低い畳と木の日本家屋の雰囲気に「落ち着く」「こんな家がいいな」とつぶやいている子どもたちもいました。次に「佐野常民記念館・三重津海軍所跡」を訪れました。日本赤十字の創

始者として知られる佐野常民ですが、三重津海軍所で国産初の実用蒸気船「凌風丸」を建造した人でもあります。佐賀の七賢人(鍋島直正、島義勇、佐野常民、副島種臣、大木喬任、江藤新平、大隈重信)の1人であり、日本の近代化に大いに貢献した人です。という話を、3つの映像を見ながら丁寧に説明していただいたのですが、何しろ聞き慣れない言葉がたくさん並んでいたため興味関心が湧きにくかったようです。ただ、佐賀の人たちはすごかったんだということを感じていました。最後に佐賀城本丸歴史館を見学しました。45メートルも続く畳敷きの長い廊下や320畳の大広間が広がっており、心地よい和空間を体感することができました。クイズ形式等

での学習展示があり、楽しく学んでいました。ぜひ、中学校への学びにつなげて欲しいと思います。



チューリップの球根 2,000 球

今年も野田建設さんよりいただきました

ありがとうございます



子どもたちに素晴らしい環境を作って下さっています。これから子どもたち全員で植えていきたいと思っています。春が楽しみです。

# 佐賀市人権・同和教育授業実践交流会

11月28日、本校で佐賀市人権・同和教育研究会 授業実践交流会を行いました。1年2組の学級活動「みんながたのしいクリスマス会をしよう」、4年2組の学級活動「オリジナル三十二人一首を作ろう!」、5年1組の道徳の授業「どうすればいいんだ【公正・公平 正義】」を公開し、約100人の佐賀市内の小中学校の先生方が参観されました。たくさんの先生方に見られてやや緊張気味でしたが、どのクラスの子どもたちも自分の考えをしっかりと発表し、友だちの考えをきちんと受け止めることのできる素晴らしい姿が見られました。

## 【参加者の感想】

- ・子どもたちが、友だちの話をしっかり聞こうとする姿、理由を述べながら自分の意見を伝える姿を見て、日頃からしっかり指導をされていることを感じました。互いの意見を聞きながら歩み寄ろうとしている様子もあり「1年生でもこれだけできるんだ」と思いました。
- ・子どもたちが活発に自分たちで会を進行している様子が素敵でした。
- ・授業の中で様々な考える場面があり、子どもたちが集中を切らずにがんばる姿がとても印象的でした。



## 第2回クリーン作戦 12月5日(金)5時間目、第2回クリーン作戦を実施しました。



1,2年生は学校の敷地内を、4～6年生は、縦割り班で校区内のゴミ拾いを行いました。今回も川上地区自治会女性部の方6名と学校運営協議会委員の野田さんと村岡さんにも参加していただきました。(この週は職員がインフルエンザで人員不足のため急遽お願いしました。ありがとうございます)環境委員会からゴミの集め方の説明を聞き、早速校外へ。戻ってきたグループからゴミを分別して回収しました。とてもスムーズに活動することができ、定着した活動になっています。

## 凧づくり

講師として山田良典先生に来ていただき、6年生が凧を作りました。事前に絵や文字をかって準備していた和紙に竹ひごを和紙で貼り付けたり、糸で竹ひごをそらせたりしながら、凧を完成させました。作り始めた時は、無風で飛ばせるかどうか心配していたのですが、いざ飛ばしてみようと運動場に出ると、今度は強風で、なかなかうまく飛ばせませんでした。残念。

